

大町病院だより

5月1日
2005
第5号

編集・発行
市立大町総合病院
広報委員会

医療と個人情報保護



副院長
北原 修

コンピューターやインターネットの発達に伴い、個人情報の不正使用や情報の漏洩が後を絶

たず、個人情報の取り扱いに対する社会的な不安は日に日に増大しています。

個人の権利と利益を保護するため、4月から個人情報保護法が全面施行されました。医療従事者には患者さんの情報保護を他人に渡らしてはならないといふ守秘義務があり、患者さんのプライバシーは守られていますが、今後一層厳しく保護に努めなくてはなりません。

個人情報とは「生存する個人に関する情報であり、そこにある氏名や生年月日、住所などの記述によって特定の個人を識別できるもの」と法で定義づけられています。医療機関の場合、カルテ、処方箋、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、入院中の診療経過の

要約などが該当し、その他にも、(健)検診の記録や患者会等の記録(名簿)、あるいは院内の健康教室等の出席者名簿なども個人情報になりますので、これらのデータが外部に流出しないように細心の注意を払います。

患者さんの希望によっては病室の入口に名札を出さなかったり、入院患者さんについて電話でのお問い合わせや、お見舞いに来られても、病室を教えられないこともありますので、あらかじめご家族に連絡の上で来院してください。

また、たとえご家族でも、患者さん本人の同意がなければ病状をお話できなくなります。したがって、不便、不親切と感じられることがあると思いますが、患者さんのプライバシーを守るために是非ご協力をお願いします。

一方、個人データについて「開示の原則」があります。本人から求めがあった場合、例外を除いて速やかにカルテなどを開示しなければなりません。自分の受けた診療内容などを知りたい方、疑問のある方は、申し出ください。

「腫瘍マーカー」について

臨床検査室 太田美知子

がん細胞の目印（マーカー）となる物質を総称して、腫瘍マーカーと呼びます。正常な細胞でも作られますが、がん細胞では特に多く作られ、血液や尿で調べることができます。

腫瘍マーカーの検査をすることによって、どの部分にできたがんなのか、がん細胞の性質によって、どんな治療が有効なのか、手術後の取り残しが無いか、再発が無いか等を調べることができます。

ちょっと教えて…

—No. 5—

がんを早期に発見するためには、CTやMRI、内視鏡といった精密検査を行う必要があります。

図に示すようにいくつかの腫瘍マーカーを組み合わせて、がんの補助診断や経過観察を行っています。

がんを早期に発見するためには、CTやMRI、内視鏡といった精密検査を行う必要があります。

腫瘍マーカー（CEA、AFP、CA19-9、CA125、PSA）5項目を検査しており、30分程度で検査結果ができます。また、その他の腫瘍マーカーは、外部の検査機関に委託し、がんの早期発見、早期治療、手術後の経過観察、再発の防止などの臨床診断の一役を担っています。

部位	癌種	検査コード
頭頸部	食道癌	SCC, CEA, TPA, CA19-9
頭頸部	乳がん	CA15-3, CEA, MGG-ST-439
肺	肺がん	CYFR, SCC, ProGRP, SLX, CEA
肝臓	肝細胞癌	AFP, PIVKA-II
胃	胃がん	CA72-4, STN, CA19-9, CEA
大腸	大腸がん	CA19-9, DUPAN-2
子宮	子宮がん	SCC, CA125, TPA
前立腺	前立腺がん	PSA
卵巣	卵巣・直腸がん	CA72-4, STN, CA19-9, CEA
膀胱	膀胱がん	CA125, CA72-4, STN, GAT

患者さん・家族の一元的な支援へ

地域医療連携室を開設

今や日本は、世界屈指の長寿国となりました。これは食生活や生活様式の変化、さらには国民皆保険制度がもたらしたと言われています。その一方では、がん、心臓病、脳血管疾患、糖尿病などをはじめとする生活習慣病の増加が深刻になっています。

医療現場においては、こうした病気の予防や、早期治療などの観点から、かかりつけ医、かかりつけ薬局の推進、医療機関相互の連携強化などの取り組みが進められています。特にそれの病状に合った医療を提供するためには、開業医の先生と病院あるいは、病院と病院が連携し、機能を分担しあう地域医療連携の取り組みが強く求められています。

このことから、大町総合病院では4月に、地域医療連携室を発足させました。地域医療連携室としては、①地域の医院組みとし、や病院などからの紹介患者さんのスムーズな受け入れ②検査終了や、病状安定期に入つ

た患者さんを、かかりつけ医へ紹介の推進③地域の先生方を交えた研修会の開催④病院の施設や医療機器の共同利用の推進⑤自宅療養支援のための関係機関等との連絡調整⑥様々な啓蒙を含めた広報紙の発行などです。

もちろん、このような事業

は現在も様々な形で進められていますが、一元的な取り組みにより、より分かりやすく、スムーズに運営しようとするものです。

こうした事業の展開による機能の分担と技術の集積は、地域の医療水準の向上にもつながります。

患者さんにとって意義のある地域医療連携とは何かを考えながら、皆様から一層信頼される病院づくりをめざしてまいります。



平林 篠崎 荒井 内川

新任医師紹介



●産婦人科
深松 義人
昭和26年、富山県生まれ。

ことになりました。

私は信州大学に在学していましたが、大町市は北アルプスを一望できる自然豊かな所で、冬季スポーツがとても盛んな地域と存しております。

信州大学卒。北陸で育つたためか、性格は暗く、無口で、いたって保守的。標準語のつもりですが、どうも富山弁のようで聞き取り難く、慣れるまでは数年かかるようです。

趣味はサッカー。最近は体力がなくなり、もっぱらテレビ観戦。ワールドカップ予選に一喜一憂しています。

4月から前任の中村医師の後任として勤務することになりました。新しい病院で環境も変わり、少し緊張しています。どこまで出来るか分かりませんが、少しでも地域のお役に立てればと思います。よろしくお願ひいたします。



●4月1日付採用、科長

■臨床研修医
田中 学

このたび、
臨床研修医と

して赴任することになりました。これから1年間、大町総合病院で研修をさせていただきます。

このことになりました。

私は信州大学に在学していましたが、大町市は北アル

心臓・血管系の 外科専門外来を開設

医師になつて1年目の大切な時期を、温かな心の通う医療を実践するこの大町病院で過ごせることは、とても幸せなことだと思います。

医師になつたばかりで、右も左もわかりませんが、先生方、病院スタッフの皆さんにご指導いただき、患者さんの声に耳を傾け、早く仕事を覚えて皆さんのお役に立てます。医師になつたばかりで、右

信州大学医師が担当します。

【第2火曜日】主に腹部動脈瘤・動脈閉塞性疾患など血管系疾患

【第4火曜日】主に手術適応のある心疾患

■問い合わせ
外科外来 内線2052

や夕食18時配膳など新しい試みをしていました。昭和から平成の初めには、県から保健衛生優良施設の知事表彰を受けました。

その後、事務処理にコンピューターが導入され、平成7年病院増改築に伴い、温かい料理は温かく、冷たい料理は冷たく提供ができるようになりました。病気と闘う患者さんにとって病院食は疾患を治すためのものであり、療養生活に適しと潤いを与えるものもあります。食事に対する好みも注文もそれぞれ異なり、食べるごとに安らぎと満足を感じている人、食べなければならぬことを苦痛に感じている人など千差万別です。それぞれの患者さんの病態に応じた対応のしかたを配慮しながら食事を作り、栄養や食生活に関する知識や技術の習得のための支援をしている部署が栄養室です。

病院の歴史は古いのですが現病院になって30余年、振り返れば栄養室も大きな変貌をとげつづります。ほとんどが正職員であり、糖尿病教室や夕食18時配膳など新しい試

職場紹介

栄養室

安全で満足して頂ける
食事の提供を目指して
管理栄養士 遠藤 照子

みをしていました。その後、事務処理にコンピューターが導入され、平成7年病院増改築に伴い、温かい料理は温かく、冷たい料理は冷たく提供ができるようになりました。病気と闘う患者さんにとって病院食は疾患を治すためのものであり、療養生活に適しと潤いを与えるものもあります。食事に対する好みも注文もそれぞれ異なり、食べるごとに安らぎと満足を感じている人、食べなければならぬことを苦痛に感じている人など千差万別です。それぞれの患者さんの病態に応じた対応のしかたを配慮しながら食事を作り、栄養や食生活に関する知識や技術の習得のための支援をしている部署が栄養室です。

現在、毎日30～40種類の治療食や一般食を含め約800食を一人一人に対応しながら提供しています。この中には、平成9年に併設された北アルプス広域連合の老人保健施設「虹の家」の食事も含まれます。

また一般食は自分で料理を選べる選択メニュー（朝食では）飯食、パン食を選択、それぞれに合ったおかずが付きます。夕食は主菜を選択、和食・洋食・肉料理・魚料理・麺類などの料理になります）

あなたがお持ちの善意を、病院や患者さんのために、ぜひお貸してください。

今、多くの病院では、「病院ボランティア」が活躍しています。市立大町総合病院では、患者さんへのサービス向上と、地域の皆さんとの要望に応えるため、「病院ボランティア」の受け入れを予定しています。病院の理念にもある「温かな心の通う医療を提供する病院を目指す」ため、地域の方にも参加していただきたいのです。

ボランティアとしての活動内容は、①受診手続きの説明や介助②車椅子の介助③病院内外の美化などを予定しています。

また食生活の改善や知識を学ぶため、栄養指導や糖尿病バイキン、母親学級や透析勉強会等で試食を兼ねたり、栄養状態の改善を図るために、様々な職種職員と栄養サポートチームを組んで支援をしています。

平成15年度からは、一部業務委託をしていますが、委託会社の職員とともに、これらも安全な食事で患者さんに喜ばれるよう努力していきました。

当院では、患者さん自身の健康問題に限らず、受動喫煙による来院の皆さん全員の健康被害を回避するため、6月1日から院内全ての場所を禁煙とすることといたしました。それに伴い、1階喫煙室は5月31日で閉鎖いたします。

なお、6月1日以降の喫煙場所は、病院の正面玄関を右に出た場所のみとさせていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



△ 調理の様子

6月から病院内は全館禁煙になります



「病院ボランティア講座」受講生募集

◆日程
5月31日(火)午後2時～4時
「病院ボランティアとは」
6月1日(水)午後2時～4時
「患者さんへの対応の仕方」
6月4日(土)

◆日程
5月31日(火)午後2時～4時
「病院ボランティアとは」
6月1日(水)午後2時～4時
「患者さんへの対応の仕方」
6月4日(土)

◆場所
「体験実習・高齢者疑似体験」
大町病院大会議室
募集締切 5月20日(金)
◆問い合わせ・申し込み
大町総合病院 看護部長室

みなさまの声より

私は、家族の病気などの付き添いで、看病した経験が何度かありました。

今回の入院でつくづく感じたのは、実際に現場で看護してくださる看護師さんの仕事に対する真摯な態度と患者に対する優しさで、自然に頭が下がりました。

また、患者の意向を尊重してくださる事に関しては、今までの病院のイメージを一掃するようなインパクトを感じました。

看護師さん達の一人一人が皆、生き生きとして働いている姿にも感動しました。これは、病院の教育のたまものだと思います。一朝一夕で出来るものでは無いと感じました。

これから、ますます高齢社会に向かって行く中で、外国人の看護師さんの受け入れや自由診療など、いろいろな問題があると思いますが、是非、日本一大町総合病院を目指して頑張ってください。同院の発展を心よりお祈りいたします。

(50代・女性)

員一同、心の通う医療を提供する病院を目指します。

(病院長)

便座クリーナーを設置しました



院内の洋式トイレ25カ所に、衛生管理推進と消臭のため、便座クリーナーを設置しました。(感染症対策委員会)

患者満足度調査 実施報告

サービス向上委員会

昨年10月に実施した患者満足度調査では、5日間で外来

188名、病棟121名から回答をいただきました。

アンケートの内容は、①言葉遣いや態度②服装等の身だしなみ③説明の仕方④相談しやすい雰囲気についての4項目とし、外来者用では来院者がどうございます。病院の職

が関わる部署別に聞き、病棟用は、各病棟別で聞きました。

集計結果は、外来の医師、看護師については、「満足」・

「やや満足」を合わせ、どれも60%を越す満足度として回答をいただきましたが、受付、会計職員をはじめとした他の職種については、40%~50%

台の低い満足度となっていました。売店・その他の職員(清掃職員など)については、満足度が12%~31%とかなり悪い結果となりました。

病棟アンケートでは、全病棟全職種において、「満足」・「やや満足」が80%を越えていました。病棟別では、看護師の言葉遣いや態度に満足度100%をいただいたところもありました。その反面、満足度が20%台という低い職種も見受けられ、早急な改善が必要と思われました。

外来・病棟とも満足度の高い結果をいたしている職種については、一昨年の結果を踏まえた改善対応の効果であると理解し、更に高い満足が得られるように努力し、不満度が高かった項目と職種について、その声を素直に受け止め、再度対応についての検討を重ね、皆さまの視点に立った接遇に心がける必要があ

ると判断いたします。

また、本調査に併せて寄せられた、様々な意見・要望は、皆さまからの貴重な提言として真摯に受け止め、現在各部署で検討を重ね、可能なところからサービス改善と職員の意識改革に取り組んでまいります。

人事異動

【新規採用】
4月1日付
高橋真知子 看護部 募集
丸山 豊 事務部庶務課 募集
山崎真由美 教育委員会へ
荒沢 力 教育委員会へ

【退職】
3月31日付
中村 正雄 診療部
吉原のぶ美 産婦人科長
三枝 恵子 診療部眼科医員
吾妻 俊彦 診療技術部放射
上条 薫 線室副技師長
村上かおり 看護部
長沢 則子 副看護部長
西谷 清子 看護部准看護師
横山 洋 看護部看護師
藤林あやか 看護部看護師
西岡 いづみ 看護部看護師
勝野 時江 看護部看護師
降旗いづみ 看護部看護師
丸山 時江 看護部看護師
山崎真由美 教育委員会へ
荒沢 力 教育委員会へ

藤井 沙織 診療技術部
中村 正雄 診療部
吉原のぶ美 産婦人科長
三枝 恵子 診療部眼科医員
吾妻 俊彦 診療技術部放射
上条 薫 線室副技師長
村上かおり 看護部
長沢 則子 副看護部長
西谷 清子 看護部准看護師
横山 洋 看護部看護師
藤林あやか 看護部看護師
西岡 いづみ 看護部看護師
勝野 時江 看護部看護師
降旗いづみ 看護部看護師
丸山 時江 看護部看護師
山崎真由美 教育委員会へ
荒沢 力 教育委員会へ

【編集・発行】
〒398-0002 大町市大字大町3130
市立大町総合病院 広報委員会
TEL 0261-22-0415
FAX 0261-22-7948
ホームページ
<http://www.city.omachi.nagano.jp/hospital>

ご意見・ご感想をお寄せください

～4月から変わりました～

I. 大町市国保 日帰り健診の予約場所が、大町病院になりました

1. 予 約…病院・健康管理室へ電話22-0415（内線2359）もしくは直接申し込んでください。
2. 助成券…今まで通り市役所にて発行します。

病院から健診書類が届きましたら、受診前日までに書類・保険証・印鑑を持って市役所市民課国保担当に行って、手続きをしてください。
(国保税の未納がある場合は対象になりません)

II. 大町市国保からの健診・ドック助成額が変更されました

病院の料金は変わりませんが、市役所からの助成額が受診日の年齢によっても変更されました。

	日帰り健診 31,000円	一泊ドック 66,150円		
年齢	助成額	自己負担額	助成額	自己負担額
年齢制限なし	21,000円	10,000円	46,150円	20,000円
↓				
H17.4月から~34歳	なし	31,000円	なし	66,150円
35~59歳	20,000円	11,000円	40,000円	26,150円
60~64歳	15,000円	16,000円	30,000円	36,150円
65歳以上	10,000円	21,000円	20,000円	46,150円

II. 健診・ドックのご案内

日帰り健診				一泊ドック
	大町市国保の方	個人申込みの方	政管保険の方	申込
申込	病院へ直接か 電話22-0415	病院へ直接か 電話22-0415	会社衛生担当者へ申 込み	病院へ直接か 電話22-0415
項目	血液・尿・便 エコー・XP・心電図 胃・内科	各種コースあり ご相談ください	血液・尿・便・XP 心電図・胃・内科	項目 血液・尿・便 エコー・XP・心電図 負荷心電図・胃 眼底・内科
料金	31,000円	24,890~ 41,475円	24,890円~	66,150円

- ◆5月・6月は一泊ドックの定員に余裕があります。
- ◆働き盛りの年齢の方・自営業で受けたことのない方・受けてみたいけれど不安な方ご相談ください。

けんこう川柳 田植え前 機械整備に 我ドック

